

— ボランティア活動 —

はじめの一步



登録ボランティアによる寝たきり老人への入浴サービス

体の不自由な方や一人暮らし老人への看護や介助などのボランティア活動が、皆さんのご理解とご協力で年々増えています。そこで今回は、ボランティア活動について考えてみたいと思います。

ボランティア活動は生涯学習

ボランティアという言葉は昭和四十七年、日本青年奉仕協会が全国大会のテーマとして使ったのが始まりです。ボランティア活動を以前は奉仕活動と呼んでいたようですが、現在においてその活動は社会福祉の分野だけでなく、教育、スポーツ、地域振興、国際交流と多岐にわたっています。

文部省の生涯学習審議会は答申の中で、生涯学習とボランティア活動との関連について、ボランティア活動そのものが自己開発・自己実現につながる経験のあるボランティアは、

「自分が相手に対して何かをしてあげたり与えていると思つたのに、逆に相手からいつの間にか勇気づけられたりはげまされている」と話してくれました。人のためにと思つていた事が、何らかの形で自分自身を高めている事がわかります。そして、審議会の答申ではボランティア活動を一層支援し発展させる為、行政等による情報提供や相談体制の充実、ボランティアの事故等の対応や負担の軽減が必要であると述べています。しかし、それ以上にボランティア本人を取り巻く私たちの気持ちも、大切な問題ではないでしょうか。

小須戸町のボランティア活動

小須戸町には、様々な分野でボランティアの人たちに支えられた活動が行われています。社会福祉協議会では女性十七名、男性二名が福祉ボランティアとして登録され、在宅介護を中心として次の活動を行っています。

- 糸の会(朗読ボランティア) 毎月の広報などをテープに吹き込み、視覚障害者に利用してもらっています。
 - 電話ボランティア 十四名の一人暮らし老人に毎日電話をかけ、お元気がどうか確かめています。
- 外にも福祉行事への参加や日

ちょこっと一言 (56)

「ジヨギング紀行」 春また浅い三月、横川浜から鎌倉へ向かってジヨギングに出た。ふと空を見上げると白鳥の群が北へ向かって飛んで行くのを見つけた。勤務で町を離れていた私は、白鳥が自分のことのように思われた。十代の頃、都会に憧れたものだが、町を離れて始めて故郷の良さを知ったからである。



坂井秀一 さん



老人クラブの街路樹除草作業

常的な話し相手、身のまわりの世話等も行っています。また、婦人会や天ヶ沢民謡クラブといった芸能文化団体における施設訪問、老人クラブで行う友愛訪問もあります。その外、式八会や鉄道OB会、駅前商店街の行っているフラワーボックスの設置・維持管理等も環境美化のボランティア活動です。

そして、個人で施設訪問や道路等におけるゴミ拾い、公園の花壇の整備など様々な地域での活動をされている方もいますが、これらも立派な日常的ボランティア活動と言いましよう。

人と人との絆が生まれる 私たちはすでにボランティア活動をしている方々を見て、その熱意と行動力に感動します。できれば自分も同じように行動をしたいと思うでしょう。が、実際となると相当な勇気が必要で、ついちゅうちゅうしがちになるのです。しかし、ボランティア活動は

足で確かめてみると、いろいろ町のステキな所が発見できる。駅裏の宅地造成がはじまり、パイプが姿を現わし、新潟市の衛生都市として発展を続ける。「花とみどりの小須戸町」美しい自然を残しながら活気ある町になることを願い、新しい小須戸町を見つめるためにもジヨギングを続けていきたい。私は故郷が大好きである。

秋の火災予防運動

防火ポスターコンクール特選に清水理恵さん

秋の火災予防運動の一環として、白根地区消防署主催の防火ポスターコンクールが行われました。管内五小学校から百五十名程度の応募があり、特選に小須戸小六年の清水理恵さんが選ばれました。その他、小須戸小の特選を受賞した清水理恵さんの作品



みんな手話で楽しく歌いました

第九回小須戸町社会福祉大会 十月十七日、第九回小須戸町社会福祉大会が中央公民館で開催され、手話教室がこれまでの活動と、手話コーラスを発表しました。

手話教室は、中央公民館と社会福祉協議会の共催で昨年四月より始まり、毎週木曜日の午後



手話コーラスをする手話教室のみなさん

読んでつくする豆知識 生け花は炭酸で長持ちさせる 花びんに花を生けるときは、水の中に炭酸と砂糖を少し混ぜるとグンと長持ちします。

各種大会の結果

- 紙面の都合上、二位までの紹介にさせていただきます。
- 第二回チャリティー町民ゴルフ大会 (十月六日)
- 一位 風間 武夫
 - 二位 沼田 嘉之
- 第四回町民テニス大会 (十月十一日)
- 〈男子シングルス〉
 - 一位 高野 四郎(矢代田三)
 - 二位 室屋 陽一(新町三)
 - 〈女子シングルス〉
 - 一位 笹川 澄江(鎌倉)
 - 二位 熊谷十三子(新潟市)
 - 〈男子ダブルス〉
 - 一位 金田 孝平(松ヶ丘)
 - 二位 金田 大祐(松ヶ丘)
 - 〈女子ダブルス〉
 - 一位 土田 隆博(天ヶ沢)
 - 二位 関根 慶一(矢代田)
- 〈小学生シングルス〉
- 一位 吉沢 梓(若葉町三)
 - 二位 吉沢 麻衣(若葉町三)
- 〈Aクラスダブルス〉
- 一位 風間 忠敏(新町一)
 - 二位 五十嵐雄男(パド協会)
- 〈Bクラスダブルス〉
- 一位 須藤 玲子(パド協会)
 - 二位 青木 寿美(新津市)
- 〈Cクラスダブルス〉
- 一位 高野 祥子(天ヶ沢二)
 - 二位 高橋 祥子(天ヶ沢二)
- 〈小学生ダブルス〉
- 一位 高野 善康(蔵町三)
 - 二位 高山 麻美(若葉町二)
- 二位 森田 貴子(大川前二)
- 二位 原美貴子(文京町二)

文化祭 町民展

今年も来場
ありがとうございました。

十一月三日は文化の日でした。小須戸町も一日から三日にかけて、色々な催し物が行われました。県下柔道大会、剣道大会、菊花展、お茶会、新保分館文化祭、そして、十八回を数える中央公民館文化祭と町民展です。今年も町民展には二百二十作品が出品され、会場が狭く感じられました。文化祭も文芸展、生花展、婦人会手芸教室作品展、小須戸町文化財写真展、公民館活動展、趣味の作品展といった多彩な催し物を開催いたしました。一日目はあいにくの雨もよかったです、多数の来館者でにぎわっていました。今回新しく開催した趣味の作品展、小須戸町文化財写真展は好評で、立ち止まって見て行かれる姿が多く見られました。

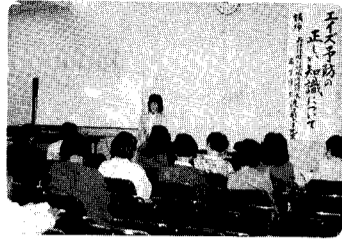


中央公民館文化祭



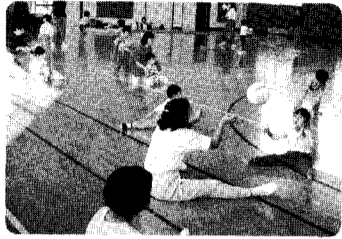
新保分館文化祭

又、矢代田分館文化祭(十月二十五日)、新保分館文化祭にも大勢のみならずからご来場頂き、合せて御礼申し上げます。これら各種の催し物は、参加する事に意義がある」と言葉通り、みなさんの創意と工夫、参加しようとの気持ちで成り立っています。来年はあなたも日頃の成果を持ちより参加してみてください。



10月24日 矢代田分館婦人学級 真剣に話を聞いてました。

10月の ナイスショット



10月17日 親子体操教室 ボール、取れるかな?



10月17日 親子チャレンジ教室 いっぱいおイモが取れたね。(子供の声)

「催し物」案内

生きがい講座

私の道楽

期日 十一月二十六日(木)

午後一時三十分より三時まで

会場 福祉センター

お話し 田下丁卯二さん

(元五葉北中学校長)

X'masダンスパーティー

みんなで楽しく踊りましょう

期日 十二月二十日(日)

午後六時三十分より九時まで

会場 ふれあい会館

会費 一人五百円

第七回手をつなぐ親の会

—X'Masのつどいと—

もちつき大会

小須戸町手をつなぐ親の会と小須戸町教育振興会特殊教育部共催による「X'Masのつどいともちつき大会」が開催されます。入場無料、どなたでもお気軽にご参加下さい。

期日 十二月十三日(日)

午前十時から午後二時

会場 小須戸小学校体育館

※準備の都合がありますので参加希望者は役場福祉課へご連絡下さい(三八一三二一一)

「矢代田分館」

文化講演会

「激動する政局と新潟県政」

期日 十一月二十二日(日)

午後七時より

会場 ふれあい会館

講師 新潟日報報道記者 徳永 伸一先生

第一回山の手芸能祭

期日 十一月十九日(日)

正午開演

会場 ふれあい会館

リングブル収集状況



第十回 町民俳句大会結果

応募二百人以上の中から各部門に次の方が入賞されました。おめでとうございます。

〈中学生の部〉

町長賞 加藤 麻子 (うでこぎ)

議会賞 田巻 綾子 (白根市)

教育賞 目黒 雅之 (矢代田)

公民館賞 五十田 幸 (若葉町)

文化協会賞 中山 友克 (天ヶ沢)

俳句同好会長賞 加藤 幸子 (天ヶ沢)

〈高校生の部・新津南高校〉

町長賞 清水沢聡美

議会賞 高橋 綾子

教育賞 狩谷 弥生

公民館賞 一本領和代

文化協会賞 箕輪 優子

俳句同好会長賞 吉田 百恵

〈一般の部〉

町長賞 丸山 虚秋 (うでこぎ)

議会賞 丸山 栄子 (うでこぎ)

教育賞 長井 武雄 (矢代田)

公民館賞 村山 又雄 (新町)

文化協会賞 竹石 静花 (大川前)

俳句同好会長賞 間野 良遊 (新保)

地域の活性化を目指して

十月四日、水田農村公園の完成を機に、地域各層の交流で活性化を」というテーマで、水田地区初めての運動会が開催されました。地区の成年部・婦人部を中心に実行委員会を結成し、できるだけ多くから参加してもらおうと話し合われ、準備が進められてきました。



落センターで各自持ち寄りのおにぎりや、婦人部の用意した豚汁などで冷えた体を暖めていました。

当日は九十二才の高井正松さんの選手宣誓と、バクチクで華やかに開会しました。慣れないながらもストローで飲む飲みみずでは、日頃の体力が存分に発揮されていました。

途中、何回も雨で中断して、濡れながらも大変盛り上がり、皆の熱い気持ちは雨をも寄せつけず、一日レースを楽しんでいました。競技終了後、集

こすどまちまちな音写真展(20)

乳飲ます妻の姿が母に似てひとり飲む愚痴も自慢も酒が聞く鼻翹り嗅がされて飲む安協案呪いに飲んだ梅酒で回春よ

※事前に講習を受けられていない方は、免許証の即日交付は受けられません。 ※運転免許センターでの講習は一切実施いたしません。 ※その他不明な点は警察署、交通安全協会へ問合せ下さい。

「原付技能講習」のお知らせ

道路交通法の一部改正により原付免許にも原付技能講習が義務付けられました。原付免許試験を受験される方は、交通安全協会の実施する原付技能講習を事前に受けて下さい。

日時 十一月二十九日(日) 十二月六日(日)

会場 新津自動車学校

手数料 三千九百円(県収入証紙)

申込み 新津地区交通安全協会 (二四一七六六六)

※事前に講習を受けられていない方は、免許証の即日交付は受けられません。

※運転免許センターでの講習は一切実施いたしません。

※その他不明な点は警察署、交通安全協会へ問合せ下さい。

通安協会へ問合せ下さい。

糖尿病教室「お正月料理を楽しむ集い」のお知らせ
お正月の食事は、お餅やあんこ等、カロリーの高い物が多くついコントロールを乱しがちです。家族と一緒に正月料理を楽しむために、上手な食べ方をぜひ一緒に学びましょう。

文芸欄

川柳

乳飲ます妻の姿が母に似てひとり飲む愚痴も自慢も酒が聞く鼻翹り嗅がされて飲む安協案呪いに飲んだ梅酒で回春よ 松沢キヨ

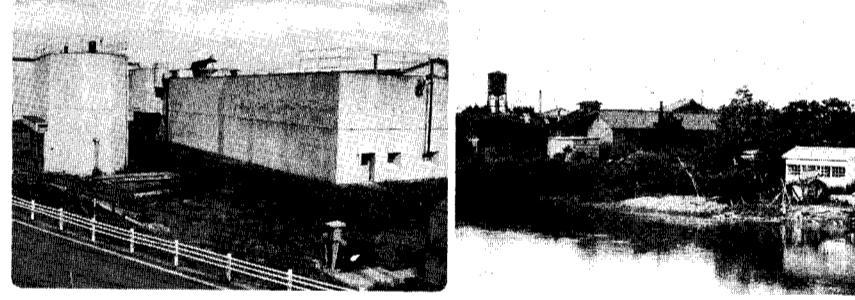
短歌

秋の三日月 吉田源吾
娘の好きなシヨパンの曲を聞きし日はダイヤ 小林芳子
さりげなくなげ込まれいし釣鐘草秘境の宿に 吉田久次
心いやさる

俳句

稲刈りを終へし夕べの湯に浸る句の講座半紙に包む柿紅葉 藤井ハルエ
借景の紅葉も添へるレストラン 東樹チヨ
旅帰り妻の贈ふ菊贈 長井武雄
しんしんと櫓の山路秋の風 吉田素糸
山登りをりひぐらしのこぼばかり 中野太浪
木犀の香に触れふつと思ひ出す 丸山虚秋
興行きの長き住まいや秋桜 五十嵐香月

昔より山の手地区に比べ、小須戸は飲料水に不便をきたしていた。昭和9年大川前に水道タンクが設置され、上水道が小須戸に完成する。その後昭和40年山の手地区簡易水道ができる。昭和43年小向に浄水場が移転。昭和46年に小向浄水場拡張工事を行い、簡易水道は廃止される。大川前に残されていた水道タンクは、昭和48年12月に解体された。



浄水場 (小向)

「これは言いたい」の原稿を募集しています。住所・氏名・TELを記入のうえ中央公民館「館報事務局」へ郵送、もしくは持参して下さい。匿名希望はその旨お書き添え下さい。